

快走

渋滞の少ない道路の実現！

紀南地域の暮らしを支える国道42号。しかし通勤時間帯や観光シーズンには荒坂津神社前交差点や汐入橋交差点などで交通渋滞が多く発生していました。那智勝浦道路（三輪崎～那智勝浦IC）が開通したことにより、国道42号に集中していた車の流れが分散し、荒坂津神社前交差点の渋滞が大きく緩和しました。

汐入橋交差点についても事業中区間の開通によって渋滞の解消が期待されます。

■荒坂津神社前交差点の渋滞緩和



開通前:平成20年2月13日(水)

開通後:平成20年4月4日(金)

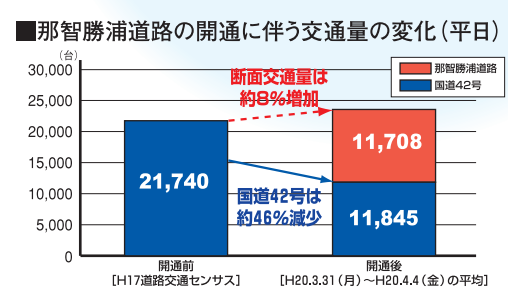
■国道42号渋滞多発区間



開通前:平成20年2月13日(水)

開通後:平成20年4月4日(金)

■那智勝浦道路の開通に伴う交通量の変化(平日)



区間	開通前(平日)	開通後(平日)
新道交通量(約9%増加)	21,740	11,708
国道42号(約46%減少)	11,845	6,331

■那智勝浦道路の位置図



一般国道42号

那智勝浦道路

快適な未来がここからスタート！

発展

観光や地域経済の活性化！

◆円滑な輸送で期待できる経済効果。

那智勝浦道路は、近畿自動車道紀勢線と一体となって、国際貿易港「新宮港」や生まるぐで有名な「勝浦漁港」などから都市圏への円滑な物流を実現し、地域経済の発展への貢献が期待されます。

◆向上する観光地へのアクセス。

紀南地区は世界遺産の熊野古道や熊野大社など、豊富な観光資源があるため、那智勝浦道路の開通により、都市部からの時間や距離がより短縮され、観光客数の増加などが期待できます。

■主要港と観光地



■事業の概要

静岡県浜松市から和歌山県和歌山市にいたる国道42号は、紀伊半島沿岸部唯一の幹線道路です。「那智勝浦道路」は、国道42号の交通混雑解消、大地震時の救援ルートの確保、基幹病院・貿易港へのアクセス向上、沿線地域の活性化を目的とする全長15.2kmの自動車専用道路です。このうち新宮市三輪崎～那智勝浦町川間の区間を「那智勝浦新宮道路」として、平成20年3月に開通しました。

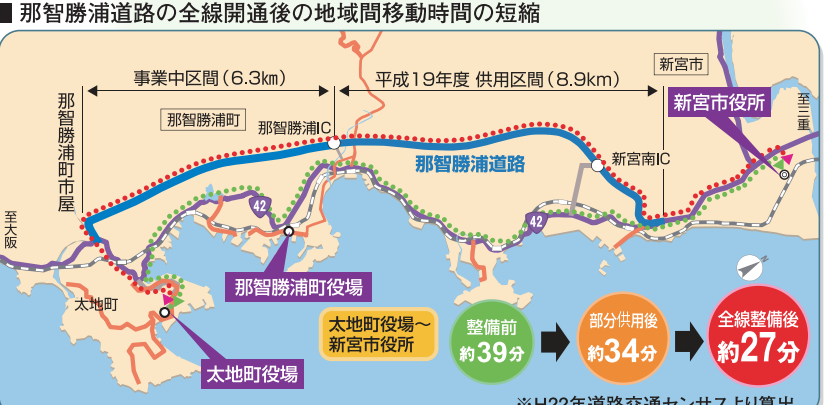
将来

より便利な道路を目指して！

◆全線開通に向けて事業中。

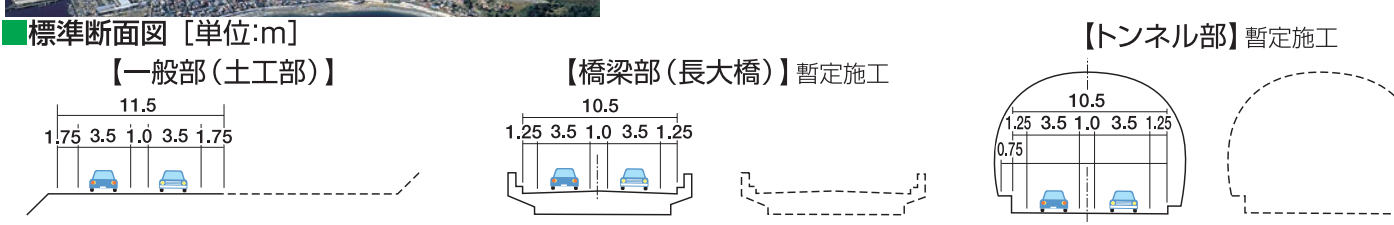
現在、那智勝浦IC～那智勝浦町市屋間(6.3km)が事業中です。全線開通後は新宮市～太地町の移動時間が大幅に短縮でき、地域の発展に寄与します。

■那智勝浦道路の全線開通後の地域間移動時間の短縮



区間	整備前	整備後
太地町役場～新宮市役所	約39分	約27分
太地町役場～新宮市立医療センター	約34分	約27分

■標準断面図【単位:m】



国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所

〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142 Tel.0739-22-4564 (代)

【ホームページアドレス】http://www.kkr.mit.go.jp/kinan/

道路の現状を発見したら 道路緊急ダイヤルへお知らせください

#9910 24時間受付

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所



便利だね。安心できるね。

那智勝浦道路。

安全

災害時の交通を確保！

◆災害に強い、那智勝浦道路。

近い将来発生するとされている「東南海・南海地震」では、最大高さ約10mの津波がおきると予想され、海沿いの国道42号も津波により浸水し交通が寸断される恐れがあります。那智勝浦道路は予想される津波よりも高所に造られており、浸水することなく、災害時の緊急輸送路として機能します。

■想定される大津波発生時のイメージ



■東南海・南海地震時に予想される津波浸水想定区域



安心

救急医療活動に貢献！

◆時間とのかたかい、救急医療。

那智勝浦道路の開通で、紀南エリアの地域災害拠点病院である新宮市立医療センターへの搬送ルートと時間が短縮されるとともに、定時性が確保され救急医療活動に寄与します。

■新宮南IC付近



■地域災害拠点病院への搬送ルートと時間短縮



2014.3